

# セミナー通信

—教育実習総合センター—

10月号でもお伝えした加西市立宇仁小学校で11月12日開催された算数教育研究会に本学からも30名の院生が参加し、一部運営協力もしました。以下は当日参加した人たちの感想です。

## 教職大学院生 本格的研究会に参加!

### ☆ 受付・準備

・学生である私たちに運営にかかわる貴重な経験をさせていただき誠にありがとうございました。舞台裏まで経験させていだいたことは教育現場でも生かしていきたいと思えます。



### ☆ 授業参観

・参観させていただいて先生の関わり方が授業での発表、ひいては自己表現に影響を与えると感じました。  
：間違いがあっても、それを笑うような雰囲気はなく、とても共感的なクラスでした。



・私だったらどのように進めたらいいのか...等も考えることができ、多くの気づきにつながりました。

### ☆ 研究発表

・発表を聞いて「やってみる」という段階がとても有用だなと感じました。  
・ペアトークでは、できる児童ができない児童を教えるだけになってしまっているのではないかと考えたが、児童同士が関わることで自分の考えを持ったたり、表現力を鍛えたり：理解がより深まったり、また、違う考え方に触れられるメリットもあることもわかった。  
・ペア・グループ活動の意義は私が考えていたよりずっと広義で価値あるものだと学べた。

### ☆ 講演内容から

神戸大学の岡部恭幸先生の考えは従来の授業展開構想「つかむ↓見通しを持つ↓解決する↓ふり返る」という流れの中の解決の後半に「やってみる」という段階を取り入れるものでした。以下のような感想がありました。  
・「やってわかる」事がいかに大切であるかを学ぶことができた。：授業改善のための3つのキーワードとして活用、算数的活動、言語活動があげられた。  
・(講演では)主体性のある活動が子どもの理解につながるメカニズムであることを学んだ。：子ども達が主体的に吟味・検討できるような授業づくりをめざし今後も研鑽につとめます。



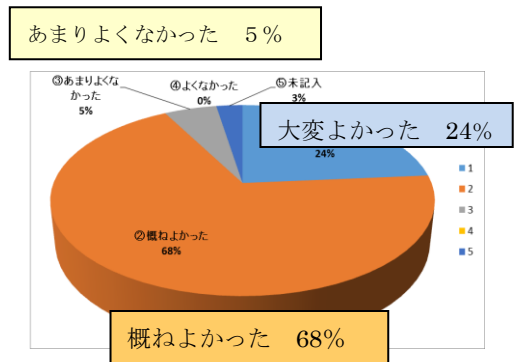
大きな学習の機会を与えていただいた加西市教育委員会・宇仁小学校の校長先生はじめ先生方のご配慮に厚く感謝申し上げます。

いろいろあった今年も終わり。来る年への準備はできていますか。

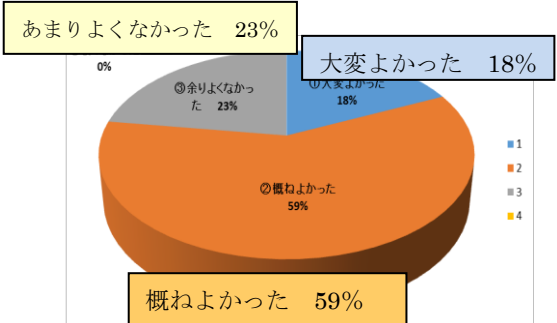
## 前期セミナーアンケート結果②

### P2生

#### 教採サポートの評価



#### 実践サポートの評価



○満足度は「大変よかった」と「概ねよかった」を合わせると92%という高さでした。その理由は大路先生の話や教師になってから役立つ内容等ありましたが、一番大きかったのは「教採の面接練習」だったようです。特に今年度のP2生は模擬授業対策など熱心に取り組んでいましたね。なかには「先生によって指導法が違うので誰の意見を信じるべきかわからない」という意見もありました。一見いろいろなことを言っているようにも思いますが、共通するものがあることを見抜いてください。

### 要望について

○1次試験の筆記対策、兵庫県以外の試験対策について、実際の小学校の授業をもっと見たいという希望、教採直前面接指導の時間をもっと増やして欲しいなどがありました。いずれも皆さんのやる気を感じさせる内容でした。今後のセミナー実施の参考にしたいと思います。

## 教師力向上講座

「授業力を磨こう」続編紙上公開

第2回 10月20日(月)  
服部英雄先生  
(加西市立日吉小)

「国語の教材研究を実践する」  
お話の中で強調された内容は  
・授業の最終目標から授業を組み立てること  
・教材研究＝教材の解釈ではない。  
・最新はパフォーマンスで終わろう。等でした。



### P3生の感想

感想の主なもの「現場の先生から授業づくりの方法を学ぶ良い機会でした。大変勉強になりました。」や「今日の講義で早く国語の授業を考えてみたいと思えるようになりました。」とか「教材分析の視点を知ることができました。」「指導案づくりの知識を学べました。」など服部先生の豊富な実践経験から導き出された方法論に感銘を受けた様子が伝わってきました。ぜひ来年からの授業に生かしてほしいと思います。

### II 編集後記 II

セミナー通信もこれが今年の最終号。次号は外部講師続編と小コース実地研究特集前編を中心とします。急に寒くなったので風邪にはくれぐれも注意を。皆さんにとって来る年が実り多き年になるよう祈っています。



### 《教育最新情報—報道から》

- ISS (International Safe School) とは
    - ・地域社会と連携しながら学校の安全対策に計画的継続的に取り組む学校に世界保健機関(WHO)が国際規格として認証するもの。
    - 日本で初めて認証を受けたのは大教大附属池田小学校。最近、児童が被害を受ける事件が続発したことを受けて日本独自の「学校安全規格」づくりに向け準備中である。
  - 小中一貫校 2類型で制度化へ
    - ・小野市でも進められている小中一貫校のあり方について中教審が「小中一貫教育学校」と「小・中一貫型小学校・中学校」の2つのタイプで制度化を求める報告案をまとめた。
- ※ 来年のために自分でもチェックしておこう。

### 一緒に学習しよう!!

☆P1生の論文練習、授業コース、生指コース、アドPの人も水曜日はむずかしくても月曜日の少人数指導の時間はぜひ出席して一緒に学習しましょう。